

正々堂々

町田市立薬師中学校
第3学年 学年日より
令和8年9月4日
第16号

第2回進路希望調査

長かった夏休みも終わり、日が暮れる速さに少しずつ秋の近づきを感じる季節になりました。「食欲の秋」や「読書の秋」など、様々な呼ばれ方をする秋ですが、3年生の皆さんにとっては「進路の秋」となる季節です。進路実現のために、9教科の勉強に励むだけではなく、上級学校のこともしっかり考える必要があります。第1回進路希望調査は7月の頭に行いましたが、そこから三者面談や夏休みの学校見学を経て、また少し進路に対する考え方が変わった人もいるかと思っています。今回の「第2回進路希望調査」を行う大きな目的は、「7月の三者面談と夏休みでの学校見学などの体験を経て、皆さんの進路に対する考えがどう変化し、深まったかをしっかりと確認すること」です。

夏休みを過ごす中で、新しい志望校が見つかった人もいれば、現実的な課題と向き合って志望校の軌道修正を考えている人もあるかもしれません。あるいは、知れば知るほど「迷いが増えてしまった」という人もあるかもしれません。しかし、考えが変わることや迷うことは決して悪いことではありません。むしろ、体験と学びを通して成長したからこそ見えてきた「新しい視点」です。今のあなたの正直な思いを、ありのままに進路希望調査に書き記してください。

これから先、入試や進路決定の日が近づくにつれて、不安やプレッシャーを感じる瞬間が増えていくかもしれません。しかし、覚えていてほしいのは、「悩むこと」はみなさんが本気で自分の未来に向き合っている証拠だということです。迷ったときは、どうぞ周囲や先生達を頼ってください。



がん教育講演会

木曜日の5時間目に、体育館に全校生徒が集まり、N内科のN先生をお招きして、命と健康に関する大変貴重なお話をしていただきました。今回の講演会を通して、皆さんはどのようなことを感じ、考えたでしょうか。

「がん」という言葉を聞くと、どこか自分とは遠い世界の話のように感じていた人もいたかもしれません。しかし、西村先生から「日本人の2人に1人が一生のうちにがんにかかる」という現実や、医学の進歩による予防・早期発見の重要性について教えていただき、自分自身や家族にとっても決して無関係ではない身近な問題であることを実感したのではないのでしょうか。病気についての正しい知識を持つことは、自分や大切な人の命を守るための第一歩です。

今、みなさんは進路選択という大きな人生の岐路に立ち、日々の勉強や将来への不安で頭がいっぱいになることもあるでしょう。しかし、私たちが目指す夢や目標、これから開けていく豊かな未来は、すべて「自分自身の心と体の健康」、そして「今ここにある命」というかけがえのない土台の上に乗っています。

自分の体を大切にすること。生活習慣を整えること。そして何より、自分の命だけでなく、隣にいる仲間や家族の存在を当たり前だと思わず、思いやること。今回の講演会は、忙しい日々の中で少し立ち止まり、自分の生き方や大切な人との関わり方を見つめ直す、かけがえのない時間となったはずです。



生徒会役員選挙 告示

今週から、生徒会役員選挙の立候補期間が始まりました。3年生である皆さんは、今回の選挙に立候補することはできませんが、全くの無関係ではありません。学校をより良くしたいという気持ちを持って立候補する1、2年生の挑戦は非常に尊く、大きな勇気を必要とするものです。朝のあいさつ運動や演説に臨む立候補者たちに「頑張ってね」や「応援しているよ」と温かい声をぜひかけてあげてください。演説に真剣に耳を傾け、「どんな想いでこれからの学校を良くしようとしているのか」をしっかりと受け止めてあげてください。

